

医療機器に関する RoHS 改定に声明 欧州業界団体



欧州の医療技術業界、欧州放射線・医療電子機器産業連合会(COCIR)は 9 月 21 日、RoHS 指令の改定に関して声明を発表しました。

COCIRでは、医療機器も RoHS 指令の対象とすべきとの欧州委員会(EC)の提案について、これを支持し、2014 年までに RoHS 指令に順守した医療機器の生産を目指していますが、生命にかかわる装置の供給が、いかなる形であっても阻害されることのないよう勧告しています。

なお、RoHS指令の改正案は11月22日に欧州議会にて論議されました。今後理事会での採択を経た後、12月中に本改正案が承認される予定です。さらに改正指令の公布後18カ月以内に、加盟国は国内法化することが求められます。

また改正案では、医療機器及び監視制御機器を含む、全ての電気電子機器への適用範囲の拡大などが盛り込まれました。

当社では、RoHS 指令規制物質6項目の分析をはじめとした各種製品中の有害物質分析にも積極的に取り組んでおります。お気軽にお問い合わせください。

資料 2010 年 9 月 21 日付 COCIR ニュースリリース
2010 年 11 月 24 日付 欧州議会プレスリリース

化学分析箇所 竹下尚長